

# BB115

# ULTRABASS

## 取扱説明書

バージョン 1.0 2004 年 4 月

日本語版



[www.behringer.com](http://www.behringer.com)



# ULTRABASS BB115

## 安全にお使いいただくために

- 1) 取扱説明書を通してご覧ください。
- 2) 取扱説明書を大切に保管してください。
- 3) 警告に従ってください。
- 4) 指示に従ってください。
- 5) 本機を水の近くで使用しないでください。
- 6) お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
- 7) ボックスを設置する前に床がボックスの重さに耐えられるかどうかを必ず確認してください。ステージ構造物等の振動しやすい床面はボックスの積み重ねの際に不安定な場合があります。ボックスは必ず、平坦かつ丈夫な土台の上に設置してください。
- 8) 本スピーカーは、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
- 9) 付属品は本機製造元が指定したものののみをお使いください。
- 10) カート、スタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したものの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用する際の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。



- 11) 電源コードまたはプラグが損傷した場合、本機内部に異物や水が入った場合、雨や水分で濡れた場合、本機が正しく作動しない場合、もしくは本機を落下させてしまった場合は、当社指定のサービス技術者に修理をご依頼ください。
- 12) 異物や水がキャビネット内に入り込まないように十分お気をつけ下さい。

### WARNING

THIS EQUIPMENT IS CAPABLE OF DELIVERING SOUND PRESSURE LEVELS IN EXCESS OF 90 dB, WHICH MAY CAUSE PERMANENT HEARING DAMAGE.

テクニカルデータや製品の的外観は予告なしに変更される場合があります。各社名や出版物、ロゴ等はすべて各所有者の登録商標です。これらの使用は、BEHRINGER® による登録商標の主張も BEHRINGER® と登録商標所有者との提携を意味するものでもありません。BEHRINGER® 社は、ここに含まれたすべて、もしくは一部の記述、画像および声明を基にお客様が起こした行動によって生じたいかなる損害・不利益等に関して一切の責任を負いません。色およびスペックが製品と微妙に異なる場合があります。製品の販売は、当社の正規代理店のみが行っています。製品のディストリビューター（配給元）およびディーラー（販売業者）は、BEHRINGER の特約代理店ではなく、これらは明示・暗示を問わずあらゆる行動および表現によって BEHRINGER を拘束する権限を一切有しません。本取扱説明書に記載された情報内容は、BEHRINGER Spezielle Studioteknik GmbH からの書面による事前の許諾がない限り、いかなる利用者もこれを複製、使用、変更、送信、頒布、入れ替え、工作することは禁じられています。BEHRINGER® は登録商標です。

ALL RIGHTS RESERVED.

© 2004 BEHRINGER Spezielle Studioteknik GmbH.  
BEHRINGER Spezielle Studioteknik GmbH  
Hanns-Martin-Schleyer-Str. 36-38  
47877 Willich-Muenchheide II, Germany  
Tel. +49 2154 9206 0, Fax +49 2154 9206 4903

## 序文



ユーザーの皆様へ

BEHRINGERのユーザーチームへようこそ。この度は、ULTRABASS BB115をお求めいただき、誠にありがとうございます。

当社の誇るエンジニア達は何ヶ月にもわたり試行錯誤をおこなった結果、優れた性能と最大限の柔軟性を備えた高品質なベースキャビネットの開発という、このハイレベルな目標の達成に至りました。今ここでこの挨拶文を執筆できることは、私にとってこの上ない喜びです。新型の

ベースキャビネットを開発するという課題は、当然我々にとって大きな責任を意味しました。開発にあたっては、多様なニーズを抱えたユーザーやミュージシャンの皆様が常に中心的役割を果たしました。これらの数々のニーズにお応えするためには、幾夜もの徹夜作業と大変な心労を要しましたが、とても楽しい仕事だったと確かです。このような開発プロジェクトは数え切れない程多くの人々との出会いの場をいつも提供してくれます。そしてこのプロジェクト参加者達が、一同に我々の完成品を誇りにできることほど素晴らしいことはありません。

またこの喜びを皆様とも分かち合いというのが我々の精神でもあります。なぜなら皆様こそが我々のチームの重要メンバーの一人なのですから。皆様の厳しいご意見や製品に関するご提案のおかげで、我々の企業が成り立ち、成功に導くことができました。これに感謝する意をこめて、我々の妥協のない品質、優れたサウンドと技術特性を極度な低価格をもって皆様にご提供いたします。それにより、価格というハードルに邪魔されることなく、皆様の創造力を最大限に発揮していただくことが可能となります。

信じられないほどの破格値でこれだけの品質を提供、どうすればこれが可能になるのか、という質問をよく受けます。答えはとてもシンプルです。お客様がこれを可能にしているのです。多数のお客様にご満足いただけるということは、大量の製品を販売することにつながります。大量生産はもちろんコンポーネントなどの購買価格の引き下げに至ります。そしてこのコスト低下をお客様に還元しないのは、フェアなビジネスとは言えないのではないのでしょうか。皆様の成功は我々の成功に同するということがわかっているからこそ、これが可能なのです！

ULTRABASS BB115 を実現につなげてくれた関係者全員の皆様に感謝の意を表させていただきます。設計者をはじめ多数におよぶ当社の社員達もこの製品の実現に大きく貢献してくれました。

友たちよ、苦勞のかががあった！

こころから感謝をこめて。

ウリ・ベーリンガー (Uli Behringer)

## 目次

1. 概要 .....	4
1.1 出荷 .....	4
1.2 ご使用の前に .....	4
2. コントロールパネルと接続端子類 .....	4
3. 使用例 .....	5
4. インストール .....	7
4.1 スピーカー接続 .....	7
4.2 オーディオ接続 .....	7
5. テクニカルデータ .....	7

## ご注意！

 **BB115** は極度に高い音量を出すことができます。高い音圧での使用によって一時的、または恒久的な聴覚障害をきたす場合がありますので、適切な音量での使用を常に心がけてください。

# ULTRABASS BB115

## 1. 概要

BEHRINGER ULTRABASS BB115 のお買い上げ誠にありがとうございます。このキャビネットには優れた BUGERA ベーススピーカーが搭載されています。このスピーカーコーンは、豊かなベーストーンと透明感のある中音域を実現する高品質な特製ペーパーから成っています。

クラシックなペーパーコーンによる温かみのあるダイレクトサウンドを求めるベースプレイヤーにとって、このスピーカーの高いパフォーマンス性能と高出力はまさに理想的といえるでしょう。ULTRABASS BB115 のこういった価値ある性能の数々は、ステージでもスタジオでもリハーサルルームでも、如何なく発揮されることでしょう。

### 1.1 出荷

BB115 は、安全な輸送のために工場出荷時に十分な注意を払って梱包されていますが、万が一包装ダンボールに損傷が見られた場合には、装置外面部の損傷もご確認ください。

- ☞ 装置が万一損傷している場合には、保証請求権が無効となる恐れがありますので、製品を当社へ直接返送せず、必ず販売代理店および運送会社へご連絡下さい。
- ☞ 装置の保管あるいは出荷時は、装置の破損を防ぐために、必ずオリジナルの梱包を使用してください。
- ☞ 装置や梱包箱を子供の手の届かない場所に置いて下さい。
- ☞ 環境を損なわないように梱包材を廃棄してください。

### 1.2 ご使用の前に

ULTRABASS BB115 とアンプとの接続には、リアパネルにあるスピーカーコネクタを使用してください。

- ☞ アンプに接続する際は、アンプを必ずミュートさせてください。

## 2. コントロールパネルと各接続端子類

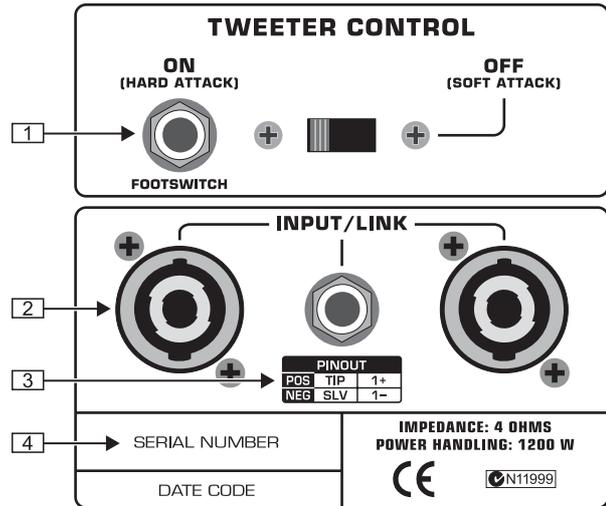


図 2.1: コントロールパネルと各接続端子類

- ① この 6.3 mm モノラルフォンジャックに MIDI FOOT CONTROLLER FCB1010 などのフットスイッチを接続し、ツイータのリモート操作を行うことが可能となります。ツイータを起動すると、よりハードでダイレクトなサウンドが手に入ります (Hard Attack)。ツイータを解除すると、全体の音声スペクトルはベーススピーカーのみから再生されます (Soft Attack)。
- ② ULTRABASS シリーズのスピーカーには、6.3 mm モノラルフォンジャックの INPUT/LINK セクションと NEUTRIK® SPEAKON® 対応の 2 基のプロフェッショナルスピコン端子が装備されています。すべてのコネクタはパラレル接続されています。つまり、3 つのコネクタの機能はそれぞれ同一となっています。そのため、2 台目のスピーカーは、直接アンプに接続せず、Link コネクタ出力に接続することができるわけです。そのため、アンプには余分なコネクタは必要なくなり、短いケーブルのみでセットアップが完了します。
- ☞ 複数の ULTRABASS キャビネットを Link コネクタを介して接続すると、入力インピーダンスが減少します。同一のスピーカーを 2 台使用すると、インピーダンスは元の値の半分となります。3 台使用した場合は 3 分の 1 に減少します。そのため、アンプのオーバーロードを防ぐために、インピーダンス値には常にご注意ください。理想的なのは、スピーカーのインピーダンスとアンプのインピーダンスが対応することです。スピーカーがアンプのインピーダンス値よりも高い場合、アンプが損傷することはありませんが、スピーカーに最大限の出力を送り込むことができなくなります。第 4 章インストールにて詳細をご参照ください。
- ☞ 注意！ 1 台の BB115 に 2 台のアンプは絶対に接続しないで下さい！アンプとスピーカーを損傷してしまう恐れがあります。
- ③ このテーブルにはコネクタの正しい極性が表示されています：  
プラス極 (POS) = ステレオジャックの Tip (TIP) またはスピコンコネクタの 1+。  
マイナス極 (NEG) = ステレオジャックの Sleeve (SLV) またはスピコンコネクタの 1-。
- ☞ 図 4.1 と 4.2 も合わせてご参照ください。
- ④ シリアルナンバー。

## 3. 使用例

ULTRABASS には、多彩なコネクタ類や接続オプションが備えられているため、その他の BEHRINGER 機器との併用が容易に行えるようになっています。以下の図で、いくつかの例をご紹介します。

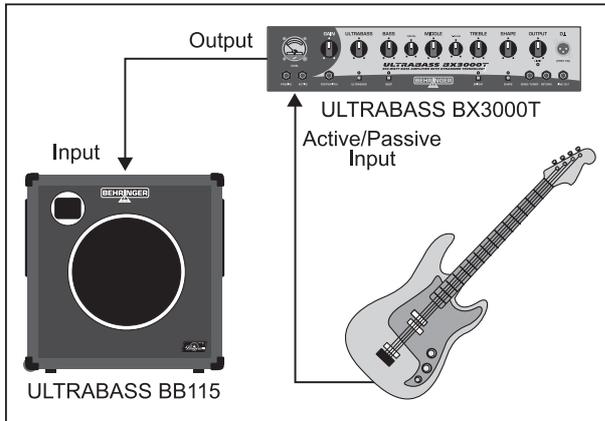


図 3.1: ULTRABASS BX3000T を使用したモノラルセットアップ

この図は、BEHRINGER ULTRABASS BX3000T を使用した例を示しています。このセットアップは、リハーサルルームや小さなライブ会場に適しています。大きなステージを使用する場合は、DI 出力を使用してこれをミキサーに接続することができます。組み立ても解体も非常に簡単ですが、非常に柔軟性のある操作が可能となっています。

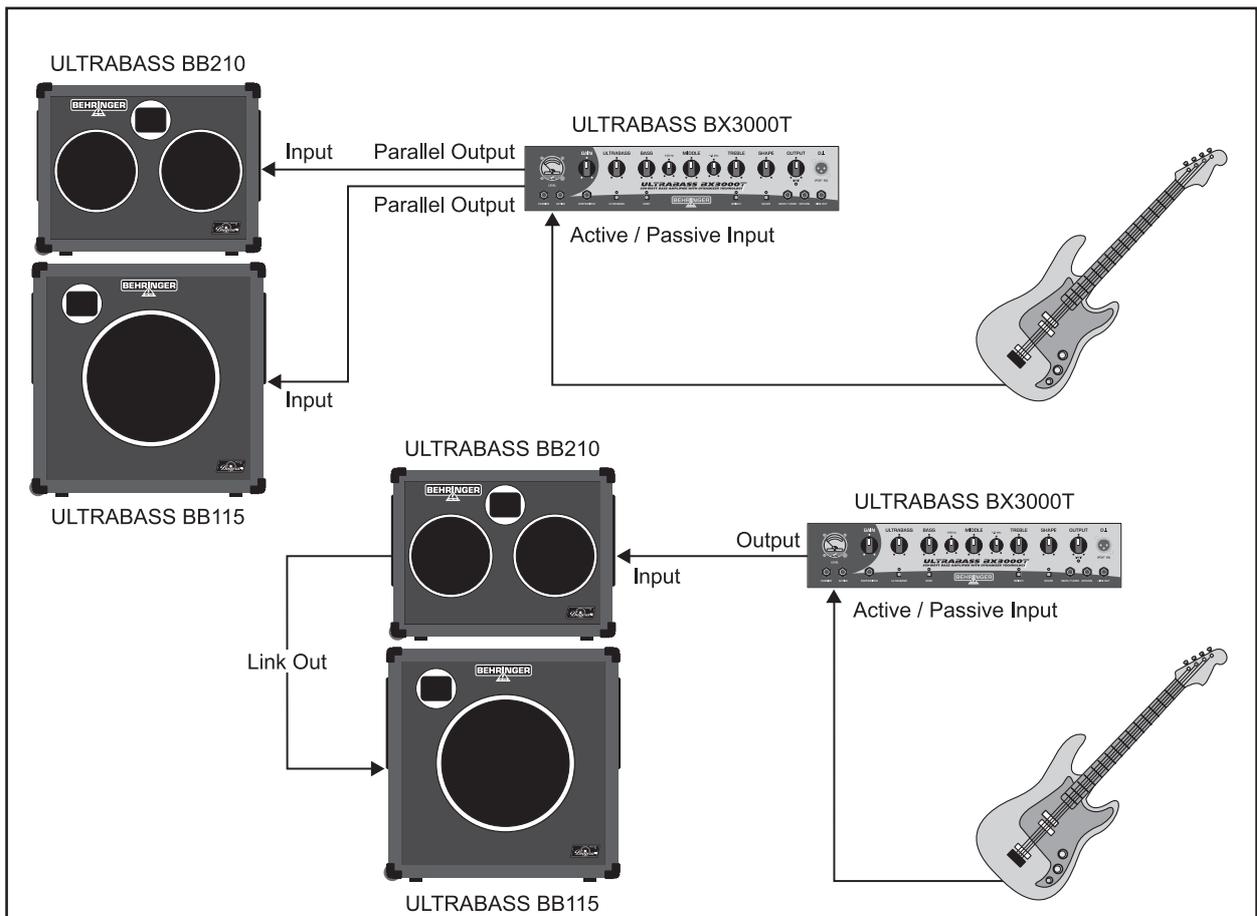


図 3.2: スピーカーに異なる接続オプションを使用したモノラルセットアップ

このセットアップは、人数の多いバンドでの練習やギグに推奨されます。ここでは、2 台の異なるキャビネットがスタックが形成されています。スピーカー接続は、各キャビネットが ULTRABASS BX3000T の出力に個別に接続されるように独立し

てそれぞれ行うか、もしくは一台のみをアンプに直接接続して、2 台目はケーブルでつなぐ (LINK) ことも可能です。[2] をご参照ください。

# ULTRABASS BB115

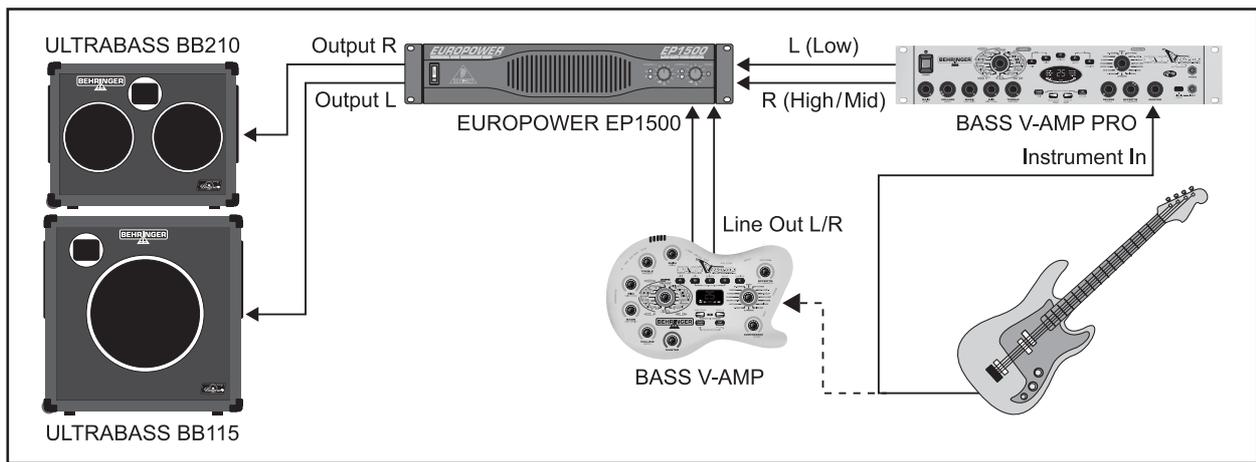


図 3.3: バイアンプ例：高周波数および低周波数がベースキャビネットから個別に再生されます

BASS V-AMP もしくは BASS V-AMP PRO を使用する場合、バイアンプモードでベースキャビネットを使用することも可能となります。バイアンプモードの際は、異なるベースキャビネットによって高/低周波数が分離するため、音声スペクトルはすべてのスピーカーで同時に再生はされません。図 3.3 では、ローエンド信号は BB115 で再生され、中高周波数は BB210 で再生されています。周波数レンジを分離させるにはアクティブクロスオーバーが必要となります。

BASS V-AMP と BASS V-AMP PRO にはすでにこの機能が搭載されています。ここでは、ローエンド信号は左チャンネルから、中高域信号は右チャンネルから再生されるように周波数が分離しています。クロスオーバー (X-OVER 機能) への必要な設定方法は BASS V-AMP/BASS V-AMP PRO の取扱説明書の第 6.3 章に記載されています。

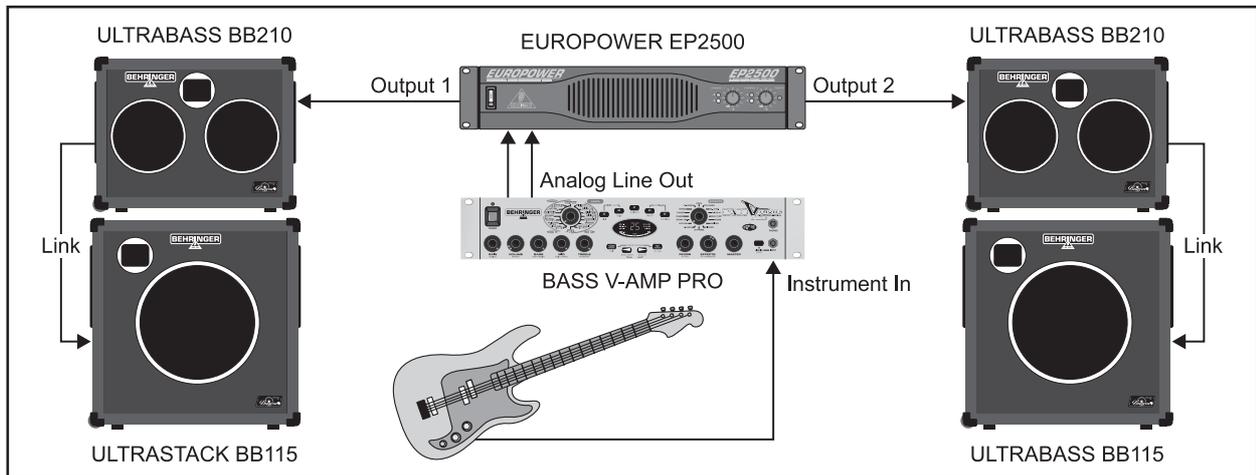


図 3.4: ステレオコンフィギュレーション

このステレオセットアップは、非常にウェットなステレオサウンドを求めるプレイヤーに最適です。BASS V-AMP または BASS V-AMP PRO と併用すれば、コーラスやディレイといったステレオエフェクトが生きてきます。ステレオエフェクターを効果的に使用するには 2 台の独立したキャビネットが必要となります。アンプとしては当社の EUROPOWER EP2500 が威力を発揮します。2 x 1,200 W の強力な出力を持つため、十分なヘッドルームも確保できます。

これは図 3.3 で示したセットアップの拡張例です。2 台のキャビネットをそれぞれ使用する代わりに、図 3.4 では BB115 と BB210 から成る 2 つのスタックを一台のアンプで鳴らします。キャビネットはそれぞれ Link ケーブルを使用して相互接続されています。ここでも NEUTRIK® SPEAKON® 対応のプロフェッショナルスピーカーを使用するように心がけてください。

## 4. インストール

### 4.1 スピーカー接続

複数のスピーカーを使用する場合は、トータルインピーダンスの値にご注意ください。以下にいくつかの接続例をご説明します：

**シリーズ（直列）接続：** 接続したスピーカーのインピーダンス値はそのまま増加していきます。つまり、2台の4オームスピーカーを相互接続した場合、トータルインピーダンスは8オームとなります。

**パラレル（並列）接続：** 同じインピーダンスを持つスピーカーを並列に接続した場合、トータルインピーダンスはスピーカーの台数に反比例し減少していきます。つまり、3台のスピーカーを接続した場合は1/3に、4台接続すれば1/4にそれぞれインピーダンス値は減少していきます。そのため、例えば2台の8オームスピーカーを1台の4オームシステムに並列接続することが可能となります。

4台以上のスピーカーを接続する場合は、直列接続を行ってください。それぞれ4オームのインピーダンスを持つ4台のスピーカーのトータルインピーダンスは、16オームとなり、変化は生じません。

🔊 音の劣化を防ぐため、接続にはできる限り太くて短いスピーカーケーブルを使用してください。

スピーカー用の接続オプションは、以下の図および表にて解説しています。

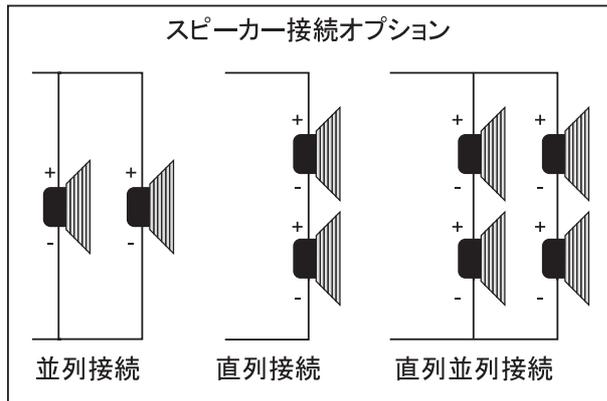


図 4.1: 各種接続例

スピーカー数	2x	2x	2x	4x	4x	4x
スピーカーごとのインピーダンス値 (オーム)	4	8	16	4	8	16
並列接続時の合計インピーダンス値 (オーム)	2	4	8	1	2	4
直列接続時の合計インピーダンス値 (オーム)	8	16	32	16	32	64
直列並列接続時の合計インピーダンス値 (オーム)	-	-	-	4	8	16

表 4.1: スピーカー接続オプションとインピーダンス値

🔊 LINK コネクター使用中は、BA および BB シリーズともにパラレル接続のみをサポートします。

### 4.2 オーディオ接続

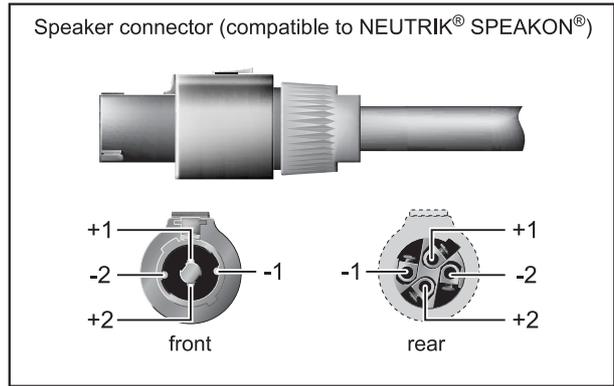


図 4.2: プロフェッショナルコネクター

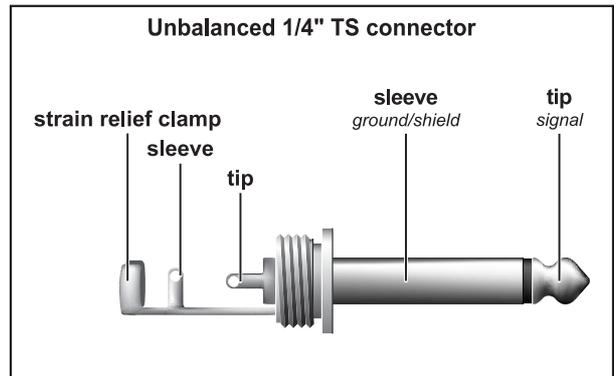


図 4.3: 6.3 mm モノラルフォンジャック

## 5. テクニカルデータ

スピーカー	15" BUGERA™
高出力ベーススピーカー	100 dB @ 1 W / 1 m
感度	8 オーム
インピーダンス	38 Hz - 16 kHz
周波数レスポンス	600 W
出力 (RMS / Music)	1 インチツイータードライバー
ツイーター	

スピーカー接続  
入力ノリンク

NEUTRIK®SPEAKON® 対応の  
2 基のスピーカー接続端子と、  
1 基の 6.3 mm モノラルフォン  
ジャック

外形寸法 / 重量  
外形寸法  
(高さ x 幅 x 奥行き)  
重量

655 mm x 655 mm x 366 mm  
約 32.0 kg

BEHRINGER 社は、最高品質水準の維持にむけた努力を常時おこなっています。必要とみなされた改良等は予告なくおこなわれますので、技術データおよび製品の写真が実物と多少相違することがあります。